

■ 広報連絡（電子回覧板システム）機能要件一覧

No.	要件定義				必須機能		
	大分類	中分類	小分類	要件		実装可否	備考
1	基本要件	サービス提供環境	機器環境	・下記の環境で動作するサービスを提供する ⇒端末：スマートフォン・タブレット（iOS・AndroidOS）、パソコン（windows・macOS）、等 ⇒対応ブラウザ：Edge・Google chrome・safari、等 ・下記の環境で動作するサービスを提供する ⇒対応ブラウザ：Edge・Google chrome・safari、等	○		
2			ネットワーク環境	・利用者側環境：インターネットで動作すること ・管理者側環境：インターネットで動作すること ・インターネット上の通信経路においては暗号化を行うこと	○		
3			データ連携基盤との連携	・データ連携基盤を活用したサービスの構築を行う	○		
4			サービス提供時間	・原則、24時間365日利用可能とすること。 ただし、保守等の予定された停止については、この限りではない	○		
5		データ利用・管理	データ利用	・システムから提供されるデータは、自治体・自治会が認める者のみが活用できるような環境とする ・なお、自治体・自治会が認める者は、必要に応じ随時追加できるようにする	○		
6			データ管理	・デバイス内には情報は保有せず、サービス提供クラウド環境（データセンター内）でデータを保有すること ・情報資産は発注者が指示しない限り日本国内に保管されること ・運用系の情報資産は発注者が指定した場合を除き全て日本国内に保管されること	○		
7			データバックアップ	・バックアップの頻度、保有するデータの世代分を定めて運用できること ⇒バックアップを行う環境 ⇒間隔と世代数（例：週次で4世代保有すること） ・障害発生時の情報資産の退避先は発注者が指定した場合を除き全て日本国内であること ・端末故障時や機種変更時のデータ引継ぎが配慮がされていること	○		
8		デザイン・操作性	文字拡大機能	・高齢者等向けに、文字の表示を大きくする機能を有する	△		
9			デザイン	・表示画面上の項目配置や色使い等、誰もが利用しやすいユニバーサルなデザインとなるように工夫する	○		
10			操作性	・利用者およびサービスを提供する管理者双方にとって、わかりやすく、操作性が高く、効率的な運用が可能であること	○		
11			アクセシビリティ	・アクセシビリティに配慮したデザインであること （例：「JIS X8341-3：2016」が規定する「レベルAA」に準拠、等	○		
12			視覚障害者支援	・サービスを円滑に利用するためのユーザ補助機能として、次のような機能を用意できること （例） ⇒視覚障害者が自力でユーザー向けアプリ等を操作できる機能 ⇒各種機能をショートカットキーにより利用できる機能、など	△		
13			多言語対応	・多言語対応が可能であること	△		
14			音声配信	・高齢者・視覚障害者向けに音声読み上げ機能を用意する	△		

■ 広報連絡（電子回覧板システム）機能要件一覧

No.	要件定義				必須機能		
	大分類	中分類	小分類	要件		実装可否	備考
15		情報セキュリティ	UI/UXの改善等	・1年に1回程度、利用者の操作性・利便性を高めるアップデートを実施すること	○		
16			認証資格	・ISMSなど事業者における認証制度・評価制度へ対応すること	○		
17			個人情報・情報セキュリティの遵守	・個人情報保護法および福島県の情報セキュリティポリシーを遵守すること	○		
18			データセンター	・データセンターは Tier 3 ～4相当であり、建築基準法（昭和25年法律第201号）の新耐震基準に適合していること ・データセンタの物理的所在地を日本国内とし、情報資産について、合意を得ない限り日本国外への持ち出しを行わないこと	○		
19			システムログ	・エラー情報の把握やUI/UXの改善に必要となるログ情報を取得すること	○		
20			アクセス・操作ログ	・管理システムのアクセスログ・操作ログを取得すること	○		
21			不正プログラム対策	・システム（サービス）の稼働環境及び開発・テスト環境においては、コンピュータウイルス等不正プログラムの侵入や外部からの不正アクセスが起きないよう対策を講じるとともに、それら対策で用いるソフトウェアは常に最新の状態に保つこと ・システム（サービス）の稼働環境及び開発・テスト環境で用いるOSやソフトウェアは、不正プログラム対策に係るパッチやバージョンアップなど適宜実施できる環境を準備すること	○		
22			その他セキュリティ対策	・個人情報の保護に配慮するなど、利用者が安心して利用できる対策を実施していること	○		
23		サービス終了時・契約満了時等の対応	保有データの提供	・サービス開始後に利用者が入力した情報及び発注者が登録した情報のうち、発注者の情報管理権限を有する情報については、契約終了後全て抽出し発注者に提供すること	○		
24			保有データの消去等	・サービスを終了若しくはサービス利用契約終了後は、保有データの提供ののち、速やかにシステムから消去すること。消去においては、復元不可能な状態にすること ・データ消去後に、当該データを保存していた記憶装置の物理的破壊を行うとともに、そのエビデンスを提出すること	○		
25			オプトアウト対応	・利用者からの申し出により、当該利用者に関する情報を全部または一部削除できる機能を有すること	○		
26		利用規約等	利用規約への同意	・サービスの初回利用時やサービスに重要な変更を行った際には、利用者に利用規約の内容を提示し、確認（同意）をとることができること	○		
27			自動取得情報への同意	・利用者がサービスを利用した場合に自動的に取得する情報があれば、それを明示するとともに、それら情報取得について同意を得ることができること。（利用規約の確認に含む場合は不要）	○		
28			プライバシーポリシー	・プライバシーポリシーを表示すること	○		
29		問合せ機能	－	・サービス内の問い合わせフォームなどから、問い合わせを行うことができること	○		
30		統計機能	－	・サービスの運用状況や利用状況を定期又は任意の時点で集計し、確認できること（もしくは事業者が確認し、報告する形で可） （例）アプリ利用登録者数、アプリアクティブ利用者数、機能ごとの利用数など	○		
31		関係法規制への対応	－	・サービスの稼働、運用・提供に係る関係法規制を遵守するとともに、常に最新動向を把握し、適宜必要な見直し・改善を実施すること	○		

■ 広報連絡（電子回覧板システム）機能要件一覧

No.	要件定義				必須機能		
	大分類	中分類	小分類	要件		実装可否	備考
32		著作権	—	・第三者が権利を有している画像等を使用する場合は、事前に権利者から二次利用を含めた使用の許諾諾を得た上で、必要となる一切の手続き及び使用料の負担等は受託者が行うこと	○		
33		アカウント管理（管理者関係）	管理情報	・管理者アカウントを登録することができること	○		
34			ロール（権限）種別	・組織種別について、最低でも下記の5階層を保持でき、それぞれに管理・情報発信・受信を割り振りできること ⇒階層1：県 ⇒階層2：市町村 ⇒階層3：地区連合会 ⇒階層4：自治会 ⇒階層5：隣組・住民	○		
35			管理機能の制御	・組織種別ごとにそれぞれで必要な管理機能のみを利用できるよう、機能の利用制御ができること	○		
36			アクセス制御	・管理者アカウントの権限は、個人ごとに設定することができること	○		
37			アカウント設定方法・認証方法	・設定時や認証時における2段階認証や多要素認証が設定されていること	○		
38			利用登録	・管理者アカウントは、以下の情報を利用登録する （例）自治体・自治会名、概要、等）	○		
39		アカウント管理（利用者）	管理情報	・利用者は、以下の情報を登録し利用登録を行えること （例）氏名（ニックネーム）、住所、生年月日、電話番号、メールアドレス、ID、所属の自治会、興味・関心、等	○		
40			アカウント設定方法・認証方法	・データ連携基盤を介したID連携（シングルサインオン）ができること	○		
41			アカウント情報の修正・停止（廃止）	・利用者自身が、アカウント情報の修正・停止（廃止）を行うことができること ・管理者が利用者のアカウント情報を確認・停止（廃止）、削除ができること	○		
42			グループ・属性管理	・管理者によって、利用者を任意のグループ・属性でフラグ付けできる機能を有すること （例）高齢者、婦人会、等	○		
43			ログイン機能	・正当なアクセス権限を有した者のみがアクセスできるよう、認証機能を実装する ・データ連携基盤が提供する認証（ログイン）API によるログイン（シングルサインオン）ができること	○		
44		ライセンス数	利用者側ライセンス	・利用者側アカウントライセンスが必要となる場合は、利用者ユーザー数として○アカウント以上対応すること	○		
45			管理者側ライセンス	・管理者側アカウントライセンスが必要となる場合は、利用者ユーザー数として特権ユーザー○アカウント以上、一般ユーザー○アカウント以上対応すること	○		

■ 広報連絡（電子回覧板システム）機能要件一覧

No.	要件定義				必須機能		
	大分類	中分類	小分類	要件		実装可否	備考
46	機能要件	コンテンツ作成・管理機能	記事作成	・以下の項目を有すること ⇒タイトル・詳細 ⇒PDF・URL・地図等の差し込み ⇒記事公開日時・終了日指定 ⇒発信者 ⇒公開範囲の選択 （例：全員/自治体・自治会/属性/個人）	○		
47			（アンケート・投票記事）作成	・以下の項目を有すること ⇒タイトル・詳細 ⇒PDFやURL・地図等の差し込み ⇒選択肢（単一・複数回答） ⇒自由記載 ⇒回答期限 ⇒記事公開日時・終了日指定 ⇒発信者 ⇒公開範囲 （例：全員/自治体・自治会/属性/個人）	○		
48			ファイルの添付	・下記の形式のファイルが添付できること PDF、jpg等の画像ファイル	○		
49			テンプレート機能	・記事のテンプレートが用意されている （例） ゴミ出し、イベントの案内等	○		
50			過去の記事のコピー機能	・過去の記事をコピーできる機能を有する ・以下が対象 ⇒記事 ⇒アンケート・投票記事	○		
51		配信管理機能	時間指定配信機能	・記事作成時に公開日時を指定できる機能を有する ・以下が対象 ⇒記事 ⇒アンケート・投票記事	○		
52			配信期間設定機能	・記事作成時に公開期限を指定できる機能を有する ・以下が対象 ⇒記事 ⇒アンケート・投票記事	○		
53			回覧データ保存期間	・配信期間が過ぎた記事データについて、指定する期間は保存する （例） 3年間保存、それ以降は削除	○		
54			配信先（全体）	・配信先を「全体」に指定できる機能を有する	○		
55			配信先（自治体別）	・配信先を「自治体別」に指定できる機能を有する	○		
56			配信先（自治会別）	・配信先を「自治会別」に指定できる機能を有する	○		
57			配信先（グループ・属性別）	・配信先を「グループ・属性別」に指定できる機能を有する	△		
58			配信先（個人）	・配信先を「個人」に指定できる機能を有する	△		

■ 広報連絡（電子回覧板システム）機能要件一覧

No.	要件定義				必須機能		
	大分類	中分類	小分類	要件		実装可否	備考
59			アクセス制御機能	・「配信先（個人）」機能で選択したユーザー以外のアクセスを制限する機能を有する	○		
60			タグ機能	・記事にタグを付与する機能を有する ・ユーザーが事前に登録した「興味・関心」に基づき、タグ付けされた記事を配信する機能を有する	△		
61		通知媒体	アプリケーション	・アプリのプッシュ通知により、お知らせを受信できる機能を有する	△		
62			メール	・メールでの通知希望者に対して、お知らせをメールで受信できる機能を有する ・記事の件名と閲覧URLをテキストメール形式で案内する	○		
63			LINE	・自治体などの公式LINEとお友達になっているユーザーに対して、お知らせを通知する機能を有する ・記事の件名と閲覧URLを案内する	○		
64			SNS（LINE以外）	・自治体などの公式をフォローしているユーザーに対して、お知らせを通知する機能を有する ・記事の件名と閲覧URLを案内する	△		
65		閲覧媒体	アプリケーション	・記事・アンケートを閲覧・返信できる機能を有する	△		
66			webブラウザ	・記事・アンケートを閲覧・返信できる機能を有する	○		
67		一覧・ソート表示機能	一覧表示機能	・お知らせを記事の分類にあわせて一覧表示ができる （例）全体、登録している自治体、登録している自治会、興味関心のあるイベント、等	○		
68			ソート機能	下記でソートできる機能を有する ・新着	△		
69			フィルター機能	下記でフィルターをかける機能を有する ・未読 ・重要	△		
70		その他表示機能	PDFの視認性・操作性	・PDFの拡大・スワイプが可能である （ブラウザ・PDF閲覧ソフトで拡大・スワイプでも可）	○		
71			リマインド機能	・設定した期限までに回答がなかったアンケート等に対して、リマインドでプッシュ通知する機能を有する	△		
72			お気に入り機能	・利用者が気に入った記事をお気に入り登録できる機能を有する ・お気に入りにした記事はマイページ等からまとめて閲覧できる機能を有する	△		
73			検索機能	・記事タイトル・詳細等を対象として、任意のキーワードで記事を検索できる機能を有する	○		
74		アクションの確認機能	閲覧確認（既読）機能	・記事の配信対象者数・閲覧者数・未読者がわかる機能を有する	△		
75			（アンケート・投票記事）集計	・回答結果の集計ができる	○		
76			（アンケート・投票記事）回答結果のダウンロード	・回答結果のCSVダウンロードができる	○		

■ 広報連絡（電子回覧板システム）機能要件一覧

No.	要件定義				必須機能		
	大分類	中分類	小分類	要件		実装可否	備考
77		追加機能	掲示板機能	・以下の項目・機能を有する ⇒タイトル・詳細 ⇒コメント者（ニックネーム） ⇒コメント日時 ⇒公開範囲 （全員/自治体・自治会/属性/個人）	△		
78			チャット機能	・以下の項目・機能を有する ⇒宛先（個人・複数名のグループ） ⇒タイトル・詳細 ⇒PDFやURL・地図等の差し込み ⇒コメント者 ⇒コメント日時	△		
79			災害・緊急情報発信	・以下の項目・機能を有する ⇒タイトル・詳細 ⇒PDF・URL・地図等の差し込み （避難先の情報等） ⇒発信者 ⇒「無事/至急支援が必要」等の回答機能	△		